

令和7年5月16日

広島県災害時公衆衛生チーム  
協定書締結機関の代表者様

広島県健康福祉局健康危機管理課長  
(〒730-8511 広島市中区基町 10-52)

令和7年度広島県スフィアハンドブック研修の開催について（通知）

本県の健康福祉行政の推進につきましては、平素より格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、別紙要領のとおり被災者支援に関する研修会が開催されます。

については、対象者に周知いただくとともに、受講を希望される場合は、アンケートフォームより  
6月2日（月）までに登録をお願いします。

- 日時 令和7年7月10日（木）9：15～18：00（8：50受付開始）（予定）  
令和7年7月11日（金）9：00～17：00（予定）  
※ 当研修は2日間コースです。
- 会場 広島県医師会館 301 会議室  
(〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2番3号)
- 対象者 医療・保健衛生、介護、福祉に携わる方、社会福祉協議会、県、市町職員など避難所の開設・運営や災害支援に関わる方等  
※ 実際の支援活動の有無・知識等は不問です。
- 定員 20人（応募者多数の場合は選考させていただく場合があります）
- 内容 災害時に起こりやすい問題やその解決方法を考えると共に「我慢をさせない支援」につながる国際基準の基礎等を学ぶためのグループワークを中心とした研修。
- 参加申込 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=3905>
- 実施主体 県立広島病院災害特別支援センター



担当 健康危機管理体制整備G  
電話 082-513-3030(ダイヤル)  
メール fukikikan@pref.hiroshima.lg.jp  
(担当者 前田)

# 令和7年度広島県スフィアハンドブック研修実施要領

R7.5 県立広島病院  
災害特別支援センター

## 1 目的

近年、災害は毎年のように発生し、広島県においても、8.20土砂災害や平成30年7月豪雨等で被災を経験しました。また、未来に発生が危惧されている南海トラフ地震では広島県でも多くの被害が想定されています。

発災前の準備として、研修を通じ、医療・保健・福祉・行政等参加者の顔の見える関係構築を目指し、人道支援及び緊急支援の国際基準である、スフィアスタンダードの掲げる理念について学び、支援者の質の向上を図り、被災者の尊厳を守る「傷つけない支援」ができることを目指します。

## 2 研修概要

(1) 日時 令和7年7月10日(木)～7月11日(金) ※当研修は2日間コースです。

1日目 9:15～18:00(予定) 2日目 9:00～17:00(予定)

※初日の受付は8:50から開始します。

(2) 場所 広島県医師会館 301会議室

(〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2番3号)

(3) 対象者 医療や保健衛生、介護、福祉に携わる方、災害医療コーディネーター、社会福祉協議会、県、市町職員など避難所の開設・運営や災害支援に関わる方(※実際の支援活動の有無・知識等は不問です。)

(4) 定員 最大20名(最小12名)

(5) 講師

岡山大学 大学院ヘルスシステム統合科学研究科 看護科学分野 教授	原田 奈穂子 氏
国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT 事務局	千島 佳也子 氏
岡山大学 学術研究院医歯薬学域 地域医療共育推進オフィス 特任准教授	香田 将英 氏

(6) 内容

スフィア基準には、避難所、要支援者の方たち、トイレのことなど、様々な分野ごとに、支援を必要とする方々が、安心・安全な生活を送るために必要な最低基準が書かれており、内閣府の避難所運営ガイドラインでもスフィア基準について参考にすべき資料と明記されています。平時の防災計画から、緊急・復旧対応まで、広く活用ができる基準でグループワークを中心としたアクティブラーニングと言われる学習方法を用いた研修です。

〈主な研修項目〉

スフィアとは？	必須基準とは？
チームビルディング	技術的な章とは？
我慢させない支援とは？	実際の災害で起きたシナリオを用いたGW

各項目についてしっかりと時間をかけて理解し、グループで共有し、実践に活かすことができます。

\* 当研修は、支援の質とアカウントビリティ(<https://igan.info/quality/>)に関するトレーナー養成研修を修了したトレーナーが行う研修です。

### 3 その他

- (1) 受講費用は無料です。
- (2) 当研修は2日間コースです。1日のみの受講はお断りいたします。(※ 見学は不可とします。)
- (3) 当研修はアクティブラーニングです。固定されたプログラムはありません。
- (4) 全プログラムを履修された方に対してのみ、研修修了書を発行します。
- (5) 応募多数の場合は、事務局において調整させていただきます。
- (6) 災害等の発生などにより、急遽開催を中止する場合があります。
- (7) 施設敷地内に駐車場はありますが、当方で割引処理は一切ありません。
- (8) 昼食は各自準備してください。会場で飲食可能です。(昼休憩は1時間程度確保予定。)

令和

7年度

広島県

スフィアハンドブック研修について

## 開催情報



### ▶ 受講料 無料

スフィアハンドブックは受講者に1冊配布します

### ▶ 定員 最大20名

### ▶ 開催日 7月10日、11日

(目安 9:00-18:00 受講決定者に詳細はお伝えします)

2日間のコースです。

単日の申し込みは不可。

## 研修トレーナー

- ▶ 岡山大学 大学院ヘルスシステム統合科学研究科  
看護科学分野 教授 原田 奈穂子 氏
- ▶ 国立健康危機管理研究機構  
危機管理・運営局 DMAT事務局 千島 佳也子 氏
- ▶ 岡山大学 学術研究院医歯薬学域  
地域医療共育推進オフィス 特任准教授 香田 将英 氏

\*当研修は、支援の質とアカウントビリティ(<https://igan.info/quality/>)に関するトレーナー養成研修を修了したトレーナーが行う研修です。



## 研修の狙い

(当研修はアクティブラーニングです)

スフィア基準には、避難所、要支援者の方たち、トイレのことなど、様々な分野毎に、支援を必要とする方々が、安心・安全な生活を送るために必要な最低基準が書かれており、内閣府の避難所運営ガイドラインでもスフィア基準について紹介され、参考にすべきと明記されています。

平時の防災計画から、緊急・復旧対応まで、広く活用ができます。

今回の研修では、広島の情報を入れ込んだシミュレーションを体験しながら、楽しく、そして深く、スフィア基準を含めた災害支援について学んでいきます。

## どんな方が学んで備えておくべきか？

### 「被災地、復興現場で支援活動を行うすべての人」

- ◇ 組織の経営層、管理職、スタッフ
- ◇ 緊急支援に携わる医療・保健・福祉関係者、行政関係者
- ◇ 実際に防災・減災に取り組んでいる団体・個人
- ◆ 実災害対応の経験は不問です



## 会場について

〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目2-3

広島県医師会館で開催します

研修会場

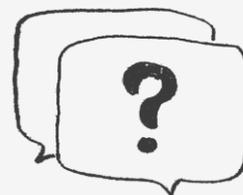
301会議室

## 内容

- ・スフィアとは？
- ・チームビルディング
- ・我慢させない支援とは？
- ・必須基準とは？
- ・技術的な章とは？
- ・実際の災害で起きた

シナリオを用いたGWなど

※当研修に固定されたプログラムはありません。



## お問い合わせ

研修事務局  
県立広島病院内  
災害特別支援センター

電話082-254-1818 (代表)  
内線3330

担当：桂藤

## 重要項目

- ▼ 2日間の受講が必要でです。
- ▼ 1日だけの受講、及び見学は受け付けておりません。
- ▼ 当研修は一方向的に講義を受ける学習とは違います。自ら考え、時には演じ、受講者で主体的に考えます。

